

国際セミナー
「日本語とフランス語：対照言語学的アプローチ」
プログラム

日時：2011年5月14日（土）14h00～18h20、15日（日）9h40～17h00

場所：名古屋大学国際開発研究科第1会議室（8F）

地図：<http://www.gsid.nagoya-u.ac.jp/global/general/map.html>

ポスター：http://www.gsid.nagoya-u.ac.jp/fujimura/tamba/seminaire/tamba_poster.pdf

5月14日 (土)	14h00-14h05	挨拶	藤村逸子 名古屋大学国際開発研究科 言語教育と言語情報プログラム
	司会：長沼圭一		
	14h05-14h40	Les termes de couleur et la catégorie adjectivale en français et à la lumière du japonais	Irène TAMBA EHESS (フランス) 名古屋大学国際開発研究科外国人研究員
	14h40-15h15	日仏語における従属節の時制選択	井元秀剛 大阪大学
	15h15-15h50	ル/テイル 発話現在と語りの現在	岸彩子 青山学院大学等非常勤講師
	司会：井元秀剛		
	16h00-16h35	フランス語の「丁寧の半過去」と日本語の「よろしかったでしょうか」型語法	渡邊淳也 筑波大学
	16h35-17h10	類似性と等位接続構文の様態解釈—英・仏語の対照を通じて	大島義和 名古屋大学国際開発研究科
	17h10-17h45	謝罪表現ストラテジーに関する日韓語対照研究	金 榮一 鮮文大学校 (韓国) 名古屋大学国際開発研究科博士後期課程
	17h45-18h20	義務・必然性の表現に関する日仏語対照研究	奥田智樹 名古屋大学国際言語文化研究科
懇親会：18h45より 香蘭楼 http://r.tabelog.com/aichi/A2301/A230107/23034660/			
5月15日 (日)	司会：奥田智樹		
	9h40-10h15	フランス語における否定文の直接目的補語として現れる不定名詞句UN Nについて	長沼圭一 愛知県立大学
	10h15-10h50	aimerの直接目的補語位置に置かれたcomment節の機能	山本香理 関西学院大学大学院文学研究科研究員
	10h50-11h25	日仏対照言語学の可能性 - はしる/courirの分析を通じて	伊藤達也 名古屋外国語大学
	11h25-12h00	日本語の始動を表す複合動詞「ハジメル」・「ダス」と動詞の捉え方	佐々木幸太 関西学院大学博士後期課程
	司会：伊藤達也		
	13h00-13h35	連体詞「大きな」「小さな」「おかしな」が持つ叙述性	劉善鈺 広西大学外国語学院 (中国) 名古屋大学国際開発研究科博士後期課程
	13h35-14h10	『現代日本語書き言葉均衡コーパス』におけるアスペクト接辞「-中」の用法	新實葉子 名古屋大学国際開発研究科博士後期課程
	14h10-14h45	日仏両語におけるsegment morphologique の概念について	武井由紀 名古屋外国語大学
	司会：渡邊淳也		
	14h55-15h30	照応に用いられる指示詞に関する日仏対照研究の一考察	稲葉梨恵 筑波大学博士特別研究員
	15h30-16h05	数の概念に関する日仏語対照研究	Baptiste PUYO 筑波大学博士前期課程
	16h05-16h40	フランス語の報道テキストにみられる色彩形容詞を含む複合名詞—色彩語の名詞性と形容詞性—	藤村逸子 名古屋大学国際開発研究科
16h40-17h00	講評	Irène TAMBA 大曾美恵子 名古屋大学名誉教授、 国際開発研究科国内研究員	

主催：名古屋大学国際開発研究科国際コミュニケーション専攻・
言語教育と言語情報プログラム

<http://www2.gsid.nagoya-u.ac.jp/wiki/dicom/wiki.cgi>

共催：「形容詞語彙の使用パターンとその構造化に関する日仏語対照研究」
(科学研究費基盤研究(C))



名古屋大学
国際開発研究科
国際コミュニケーション専攻

問い合わせ先：名古屋大学国際開発研究科国際コミュニケーション専攻 藤村逸子 itsuko.fujimura@gmail.com